

九州国際大学研究者情報

基本情報

所属	法学部 法律学科	氏名	鈴木 博康 SUZUKI Hiroyasu
職名	教授	E-mail	h-suzuki@law.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

1994(平成6)年3月	静岡大学人文学部法学科 学士(法学)
1996(平成8)年3月	静岡大学大学院法学研究科 修士(法学)
2000(平成11)年3月	九州大学大学院法学研究科 (博士課程単位取得退学)

■ 主な職歴

2000(平成11)年4月	九州大学大学院法学研究院助手
2005(平成17)年4月	九州国際大学 法学部 講師
2008(平成20)年4月	九州国際大学 法学部 准教授
2014(平成26)年4月	九州国際大学 法学部 教授

教育活動

■ 主な担当授業科目

○ 学部：刑法総論、刑法各論など
○ 大学院：刑法特殊研究

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：『「市民」と刑事法』（日本評論社、2022年（第5版））（第5章「経済取引に伴う犯罪と市民」78～90頁）
○ 教育活動：裁判所・刑事施設見学、模擬裁判の実施（シナリオ：「3匹のこぶた」「白雪姫」「猿蟹合戦」「竹取物語」「王様の耳はロバの耳」「アリとキリギリス」「赤ずきんちゃん」（本学紀要「法学論集」所収）
○ 免許・資格：行政書士（1993年）、危険物取扱者（丙種）（満点合格）（2009年）

研究活動

■ 研究分野

研究分野	刑事法
主な研究テーマ	特別刑法、法人の犯罪能力、医療事故、事故調査委員

	会、法学教育
キーワード	行政調査、犯則調査、過失、規制緩和、積極的一般予防

■ 主な著書・論文等

著書	<p>○徳田靖之他編著『刑事法と歴史的価値とその交錯』（内田博文先生古希）（2016年、法律文化社）（「看護行為の高度化と刑事法」135～157頁）</p> <p>○石塚伸一他編著『近代刑法の現代的論点』（足立昌勝先生古稀）（2014年、社会評論社）（「医療事故と刑事司法」183～196頁）</p> <p>○森尾亮他編著『人間回復の刑事法学』（2010年、日本評論社）（「福知山線列車事故報告書をめぐって」261～279頁）</p> <p>○内田博文他編著『「市民」と刑事法』（2006年（初版）（2022年第5版改訂）、日本評論社）（再掲）</p>
論文	<p>○（単）「法学部教育における模擬裁判の実践例」2018年「法学論集」24巻3号 37-68頁 査読無</p> <p>○（単）「産科医療事故に関する一考察」2013年「北九州市立大学法政論集」40巻4号 147-167頁 査読無</p> <p>○（単）「日本航空機ニアミス事故と刑事司法」2012年「法学論集」17巻3号 253-277頁 査読無</p> <p>○（単）「原因究明機関の可能性について」2010年「法と民主主義」445号 68-72頁 査読無</p>
学会発表	<p>○「97年銀行法罰則強化の意味するもの」日本刑法学会九州部会、2001年</p>
その他	

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

	特になし
--	------

■ 主な所属学会

日本刑法学会、九州法学会（理事）

■ 受賞等

（ ）年 月	特になし
--------	------

■ 研究助成金による研究

○ 特になし

社会における活動等

<p>○九州産業大学基盤研究費 審査・評価委員（2018年11月～現在）</p> <p>○北九州刑事判例研究会（北九州地域の研究者・3法曹を会員とする）代表（2017年2月～現在）それ以前は事務局を担当</p> <p>○九州国際大学生生活協同組合 理事（2012年5月～現在）（それ以前は監事）</p> <p>○法務省矯正研修所福岡支所 非常勤講師（2004年5月～2006年7月）</p>

大学運営活動等

- 九州国際大学法学会 会計監査(2023年4月～現在)
- 大学院 法学研究科長 (2022年9月～現在)
- 学校法人九州国際大学 評議員 (2022年9月～現在)
- 九州国際大学法学会紀要「法学論集」 編集委員長 (2015年4月～2019年3月)
- 大学評議会 評議員 (2014年4月～2015年3月)
- 社会文化研究所共同研究「リスク社会と法」 研究代表 (2009年4月～2011年3月)
- 法学部 副学部長 (2009年1月～8月) (名称変更前は法学部主事)